CODEBASE



第3回: Bootstrap

今日の流れ

- 1. Bootstrapとは
- 2. Bootstrapの書き方
- 3. その他のCSSフレームワークの紹介
- 4. サイトを作ってみましょう

1.Bootstrap213

Bootstrapとは



- BootstrapはTwitter社が開発した「CSSフレームワーク」の一つです。
- CSSの雛形。これを使うことである程度のルールに沿ってコードを書くことで整ったデザインのページを作成することができます。

実際の例

```
<!-- bootstrapのルールに則った書き方 --->
<button type="button" class="btn btn-primary">ボタンだよ</button>
<!-- よくある通常のボタン --->
<button>ボタンだよ</button>
```

ボタンだよ ボタンだよ

実際の例

bootstrapを使うために 必要なlinkタグを追加

<link rel="stylesheet" href="https://stackpath.bootstrapcdn.com/bootstrap/4.4.1/css/bootstrap.min.css"
integrity="sha384-Vkoo8x4CGs03+Hhxv8T/Q5PaXtkKtu6ug5T0eNV6gBiFeWPGFN9Muh0f23Q9Ifjh" crossorigin="anonymous">
<!-- bootstrapのルールに則った書き方 -->

<button type="button" class="btn btn-primary">ボタンだよ</button>

<!-- よくある通常のボタン -->

<button>ボタンだよ</button>

ボタンだよ

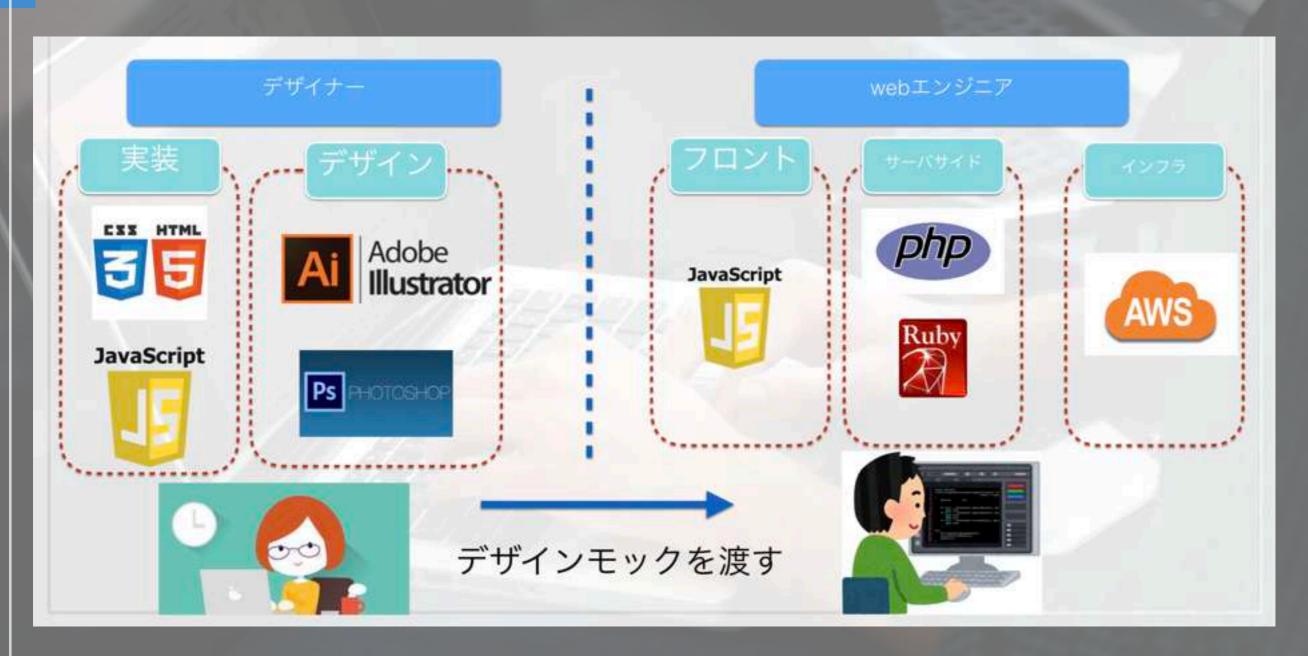
ボタンだよ

bootstrapの書き方を しているものだけデザインが変わる

なぜBootstrapが必要なのか

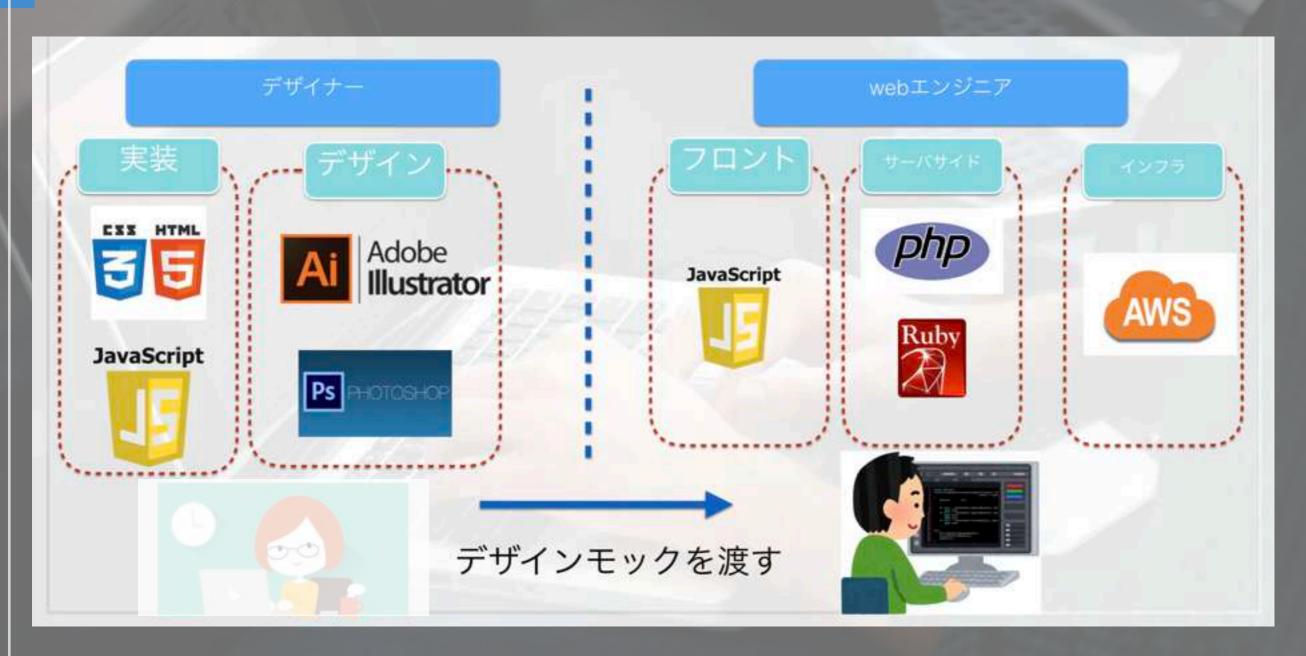
- Bootstrapを使うと<u>ある程度</u>きれいにWebページの見た目を作ることができる。
- プロダクトは品質ももちろん大事だが、リリースするまでのスピードも求められる。
- リリースして早急に多くの顧客を獲得して競合に勝っていく必要性があったりなど
- そのため特に初期段階でのリリースでは、スタイルを自分ですべて実装しようとすると時間がかかってしまうので、少ないコストで必要最低限の見た目を作ることができるBootstrapのようなCSSフレームワークが重宝される。

実際のWeb開発の流れ



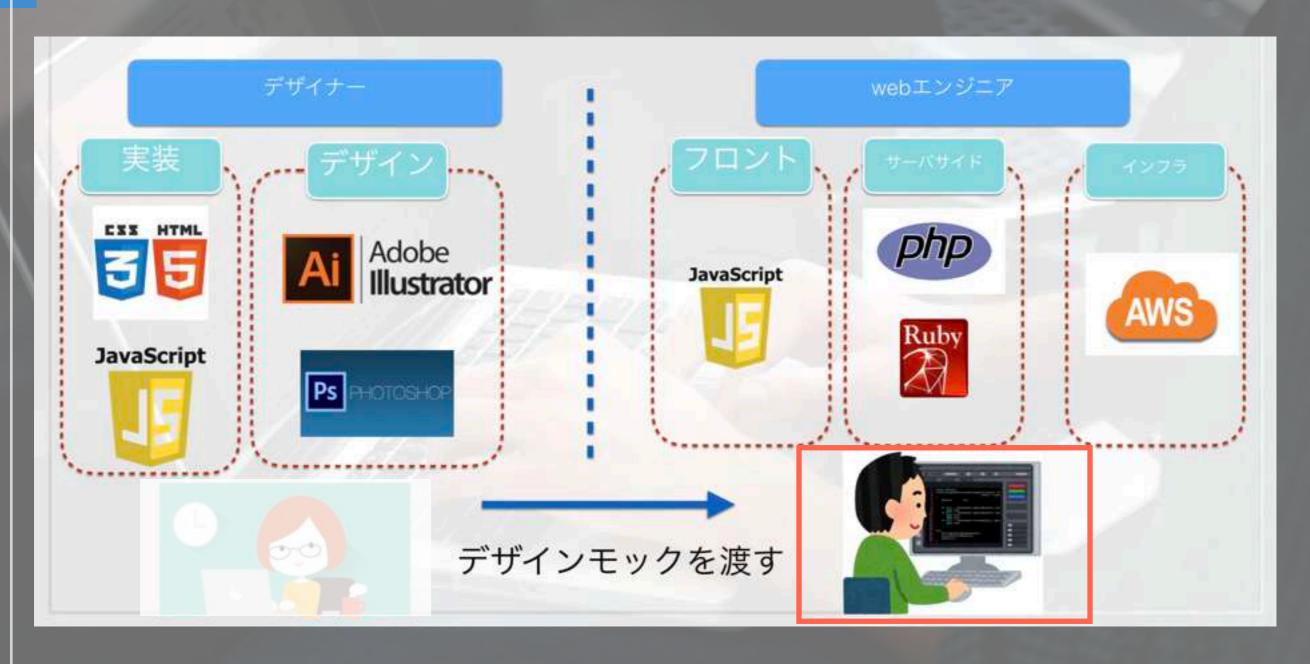
Web業界ではデザイナーがいて、エンジニアがそれぞれフロント、サーバーサイド、インフラ に分かれて業務分担して進めるのが当たり前…とは限らない(一人多役)

実際のWeb開発の流れ



場合によってはデザイナーがいなくて、エンジニアがデザインを考えたり フロントからインフラまですべて一人でやるようなこともある(主に企業のリソース面での理由から)

実際のWeb開発の流れ



そういうときはBootstrapでフロントエンドの開発コストを最小限に抑えながら 開発をすすめることが多い。

Bootstrapテンプレート

https://ferret-plus.com/8517



Bootstrapテンプレート

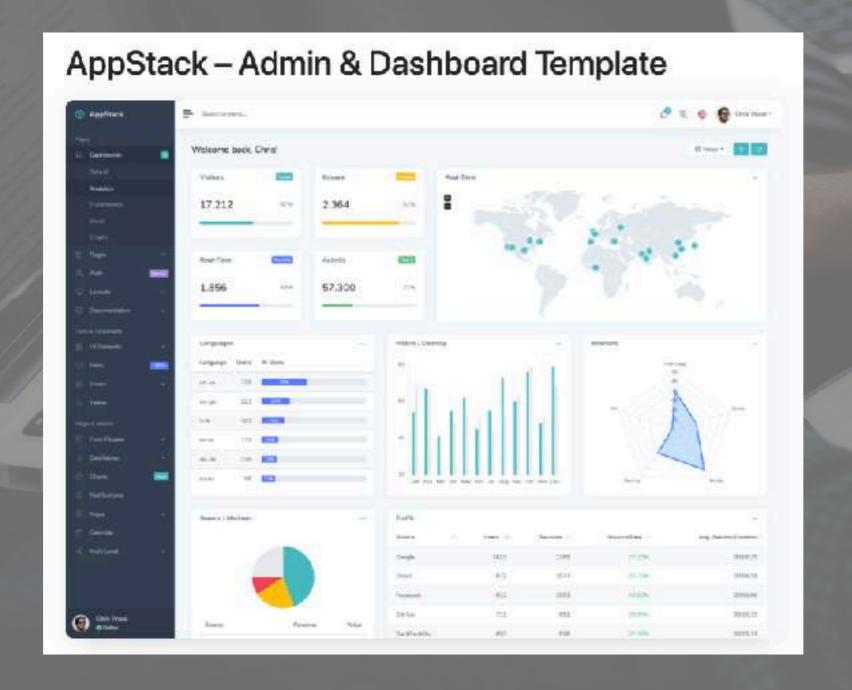
有料と無料のテンプレートがそれぞれ用意されている

	有料テンプレート	無料テンプレート
テンプレートの種類	多い	少なめ
金額	1000円~ 1 万円くらいが相場 (もっと高いのもありそう)	無料
商用	可能	可能

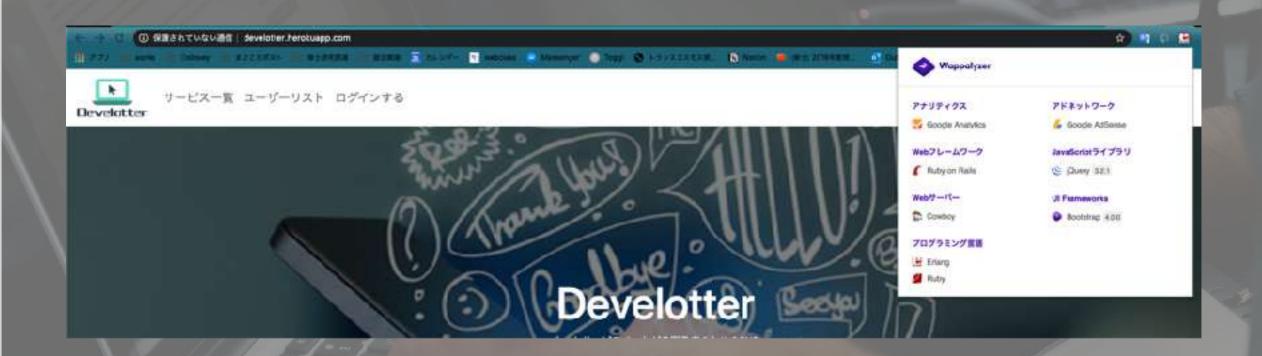
https://ferret-plus.com/8517

Bootstrapテンプレート例

https://themes.getbootstrap.com/



Chrome拡張「Wappalyzer」



見ているWebサイトがどういう言語、どういうフレームワークで 開発されているかを確認することができる。

https://chrome.google.com/webstore/detail/wappalyzer/gppongmhjkpfnbhagpmjfkannfbllamg?hl=ja

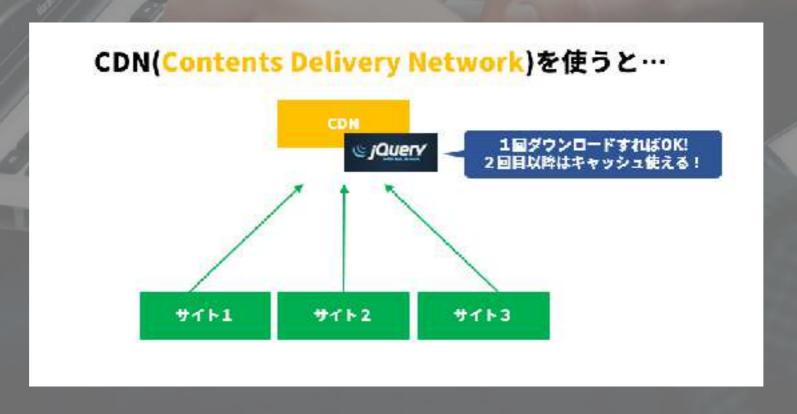
2.Bootstrapの書き方

Bootstrapを使う準備

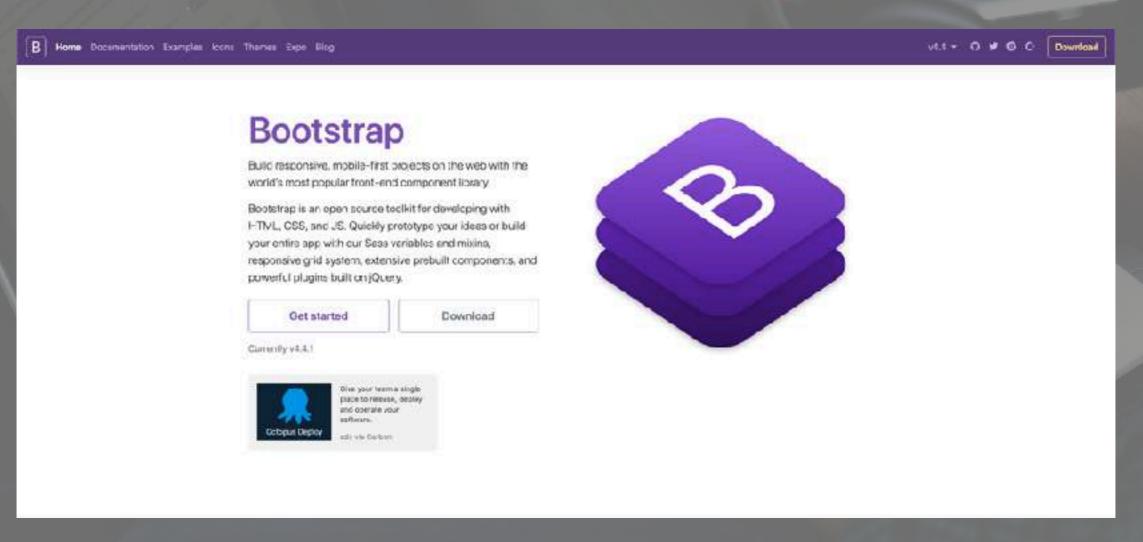
- ・Bootstrapを使用するには、BootstrapとJQuery(JavaScript)を読み込む必要がある。読み込み方は下記の2パターン
 - ソースを直接ダウンロードして、ローカルに配置して読み込む
 - ・ すでにホストされているファイルをインターネット経由で読 み込む。→CDN
 - 今回は後者の方法でBootstrapを使えるようにします。

CDNとは

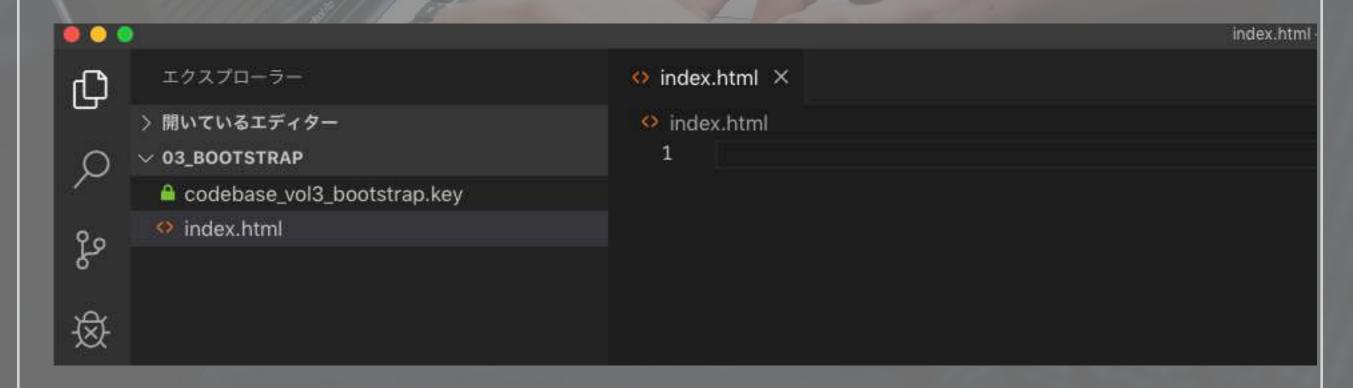
CDNとは、Webサイトや動画ファイル、またはプログラムのファイルなどをインターネット上の地理的に近い地点に設置されたサーバやネットワークから配信するための、技術やサービスの名称である。



https://getbootstrap.com/docs/4.5/getting-started/introduction/



この講義で作業するフォルダを作成して、そこに前と同じよう にindex.htmlを作成してください (/workspace/lesson03/ index.html)



https://getbootstrap.com/docs/4.5/getting-started/introduction/

Starter template

Be sure to have your pages set up with the latest design and development standards. That means using an HTML5 doctype and including a viewport metaltag for proper responsive behaviors. Put it all together and your pages should look like this:

```
<!dactype html>
<html lang="en">
 khead>
   <!-- Required meta taus ->
   <meta charset="utf-8">
   smeta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1, shrink-to-fit=no">
   <!- Bootstrap CSS ->
   <lirk rel="stylesheet" href="https://stackpath.bootstrapcdn.com/bootstrap/4.4.1/css/bootstrap.mim.css" integrity="sha384-Vkoo8x4CGs03+H</pre>
   stitle>Hello, world!s/title>
 </head>
  <br/>cbody>
   <h1>Hello, world!</h1>
   <!-- Optional JavaScript -->
   <!- Query first, then Popper.js, then Bootstrap JS ->
   <script src="https://code.jquery.com/jquery.3.4.1.slim.min.js" integrity="sha384-J6qa4849blE2*poT4WnyKhv5vZF55rPo0iEjw8vKU7imGFAV2wwj1y</pre>
   <script src="https://cdn.jsdelivr.net/npm/papper.js@1.16.6/dist/und/papper.min.js" integrity="sha384-Q6E9RHvbTyZF1oft+2mJbHaEWldlv19IO\</pre>
   </body>
</html>
```

公式にBootstrapをすぐに使えるテンプレートがあるので これをコピーして自分のindex.htmlに貼り付けてください

Hello, world!

実際にindex.htmlを開くと上のようにHello, World!の文字が出てきますが これだけだとbootstrapが読み込まれているのか分かりづらいので…

```
<h1>Hello, world!</h1>
<button type="button" class="btn btn-primary">Primary</button>
```

Hello, World!が表示されるh1タグの下にbuttonタグを追加してみてください

Hello, world!

Primary

このようにボタンが表示されればOK!! Bootstrapがちゃんと読み込まれていることを確認できました!

GridSystem

BootstrapにはGridSystemという機能が備わっています。

画面の横幅を12分割して画像などをレイアウトする手法です。

| .col-
md-1 |
|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| .col-md-8 | | | | | | .col-md-4 | | | | | |
| .col-md- | 4 | | | .col-md- | 4 | | | .col-md- | 4 | | |
| .col-md- | 6 | | | | | .col-md- | 6 | | | | |

https://getbootstrap.jp/docs/4.5/layout/grid/

GridSystemの例

PC画面 col-lg-4



https://getbootstrap.jp/docs/4.5/layout/grid/

GridSystemの例

スマホ画面 col-12



https://getbootstrap.jp/docs/4.5/layout/grid/

GridSystemの練習

```
<div class="row">
    <div class="col-lg-2 col-md-6 col-12" style="background-color:red;">Red</div>
    <div class="col-lg-8 col-md-2 col-12" style="background-color:blue;">Blue</div>
    <div class="col-lg-2 col-md-4 col-12" style="background-color:yellow;">Yellow</div>
</div>
</div>
```

先程追加したbuttonタグの下に上記のコードを貼り付けてください

GridSystemの練習

Hello, world!

Primar

Yelow

V4	デバイス	画面幅	クラス (*は数値)	container
XS.	スマートフォン、組み込み端末など	576px未満	col-*	auto
sm	ファブレットなど	576px以上 col-sm-*		540px
md	タブレットなど	768px以上	cot-md-*	720px
lg	ノートパソコンなどの省サイズモニタ	992px以上	col-lg-#	960px
×l	テレビ、デスクトップPCなどの大画面モニタ	1200pxJX_E	col-xl-*	1140px

スマホで12 タブレットで6:2:4 PCで2:8:2

その他の機能

Bootstrap4に用意されているクラス

Bootstrap4の標準で用意されているクラスです。

- text-align テキストの左・中央・右寄せ
- Float コンテンツの左・右寄せ
- ●mx-auto コンテンツの中央寄せ
- w-25 w-50 w-75 w-100 width 模棍
- h-25 h-50 h-75 h-100 height 高さ
- 0 mw-100 max width:100%
- mh-100 max-height:100%
- m-+ mt-+ mr-+ mb-+ ml-+ mx-+ my-+ margin
- Op-*pt-*pr-*pb-*pl-*px-*py-* padding
- Oclearfix clearfix
- Out ti リスト

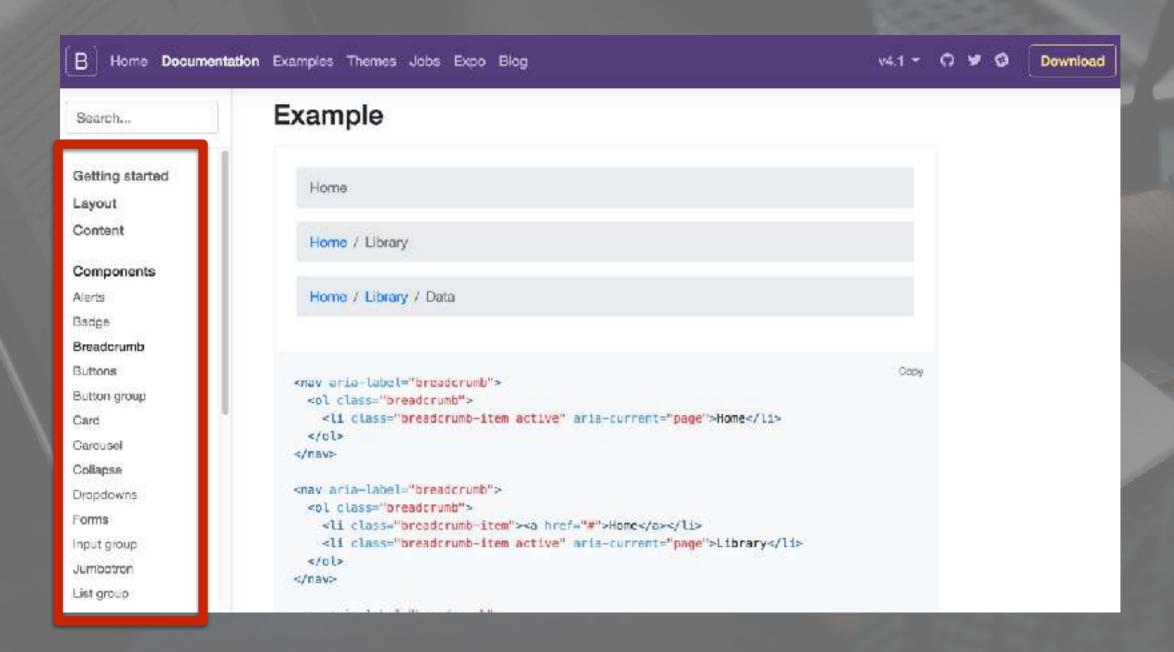
https://webnetamemo.com/coding/bootstrap4/201710065870

その他の機能

atクラスは .pull-left 、 .pull-right から名前が変わりました。	
float-left	
<div class="float-left"></div>	Сору
float-right	
<pre><div class="float-right"></div></pre>	Сору
float-none	
<pre><div class="float-none"></div></pre>	Cogry

https://webnetamemo.com/coding/bootstrap4/201710065870

その他の機能



https://getbootstrap.jp/docs/4.5/getting-started/introduction/

チートシート



Bootstrap 4 Cheat Sheet

An interactive list of Bootstrap classes for version 4.2.1



https://hackerthemes.com/bootstrap-cheatsheet/

3. その他のCSSフレームワーク

https://webdesign-trends.net/entry/2177

4. サイトを作ってみよう

練習

- 下記のサイトから無料のテーマを選んで、サイトを作ってみよう!
- 作るものは自由。決まらない人は自己紹介サイトを作ってみてください!

https://startbootstrap.com/themes/

練習:EX

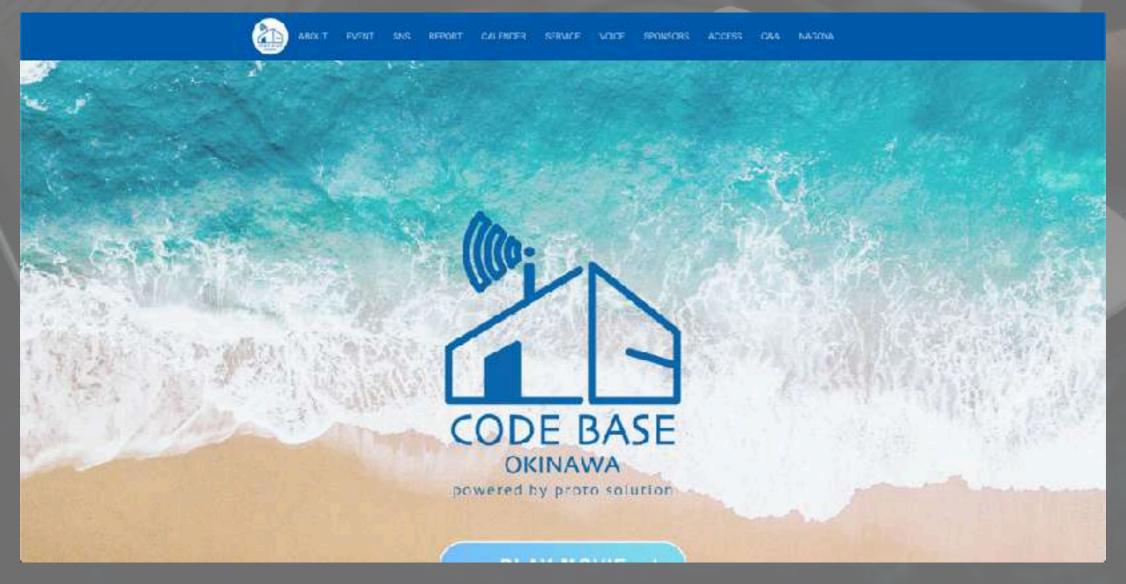
できそうな人はスターターテンプレートからBootstrapの機能を組み合わせてサイトを作ってみましょう!

次回までの課題

- Progateをやる
 - JavaScript(ES6)
 - jQuery
 - ・ Ruby(できれば)

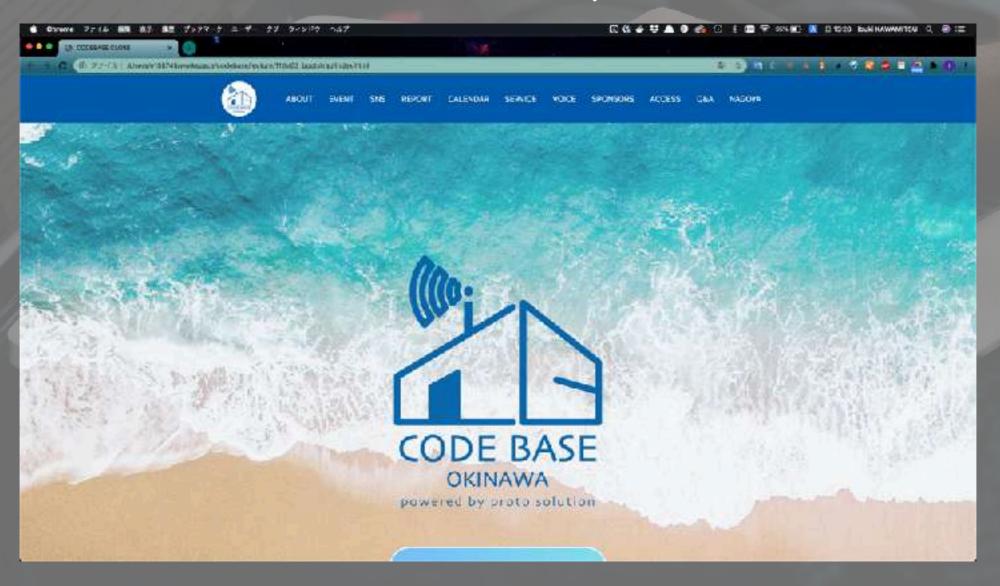
次回までの課題(発展)

・ 次のような見た目のサイトを作る(できるだけ近づける)



次回までの課題(発展)

・ 実際に作るとこんな感じ(bootstrapで再現可能)



次回までの課題(発展)

- ・ヒント
 - ・ bootstrapのnav(<u>https://getbootstrap.com/docs/4.5/components/navbar/</u>) を見 てみる
 - 色の再現はブラウザの開発者ツールを使って確認する (実際のサイトは <u>https://www.protosolution.co.jp/codebase/</u>)
 - ・ 必要な画像
 - CODEBASE ICON: https://www.protosolution.co.jp/codebase/common/
 img/logo.png
 - 背景画像: https://www.protosolution.co.jp/codebase/common/img/play_on.jpg